



第24回

日本骨粗鬆症学会が

9月2日（金）～4日（日）

大阪国際会議場にて開催されます。

当院からは

整形外科部長 人工関節センター長

リハビリテーションセンター長

内藤 浩平 先生が

学術発表されますので、ご紹介します。





第24回日本骨粗鬆症学会

The 24th Annual Meeting of Japan Osteoporosis Society



強い骨を作る!

—New Normal Method—

会期：2022年9月2日(金)~9月4日(日)

会場：大阪国際会議場

会長：大藪 恵一 大阪大学大学院医学系研究科
小児科学



大腿骨近位部骨折術後の歩行能力と骨粗鬆症治療に影響する因子の検討

西の京病院 整形外科¹⁾、骨粗鬆症リエゾンサービスチーム²⁾
内藤浩平¹⁾、城崎和久¹⁾、
田中博子²⁾、田中真弓²⁾、三崎弘二²⁾、本庄真子²⁾

本演題に関連して、筆頭演者に公開すべき利益相反はありません

目的

- 大腿骨近位部骨折受傷前のADL、骨粗鬆症治療実態、治療に対する認知症と腎機能障害の関与、骨折治療後の歩行能力とOLS介入による骨粗鬆症治療の継続効果を調査し検討すること